

|        |    |     |            |     |        |    |
|--------|----|-----|------------|-----|--------|----|
| 供<br>覧 | 町長 | 副町長 | 総務財政課<br>長 | 調整監 | 主<br>議 | 班長 |
|        |    |     | 上地         |     | 上地     | 上地 |



612

第4号様式（第14条関係）

## 「どうなん活性化事業」実績報告書

平成29年3月29日

与那国町長 外間 守吉 殿

次のとおり、どうなん活性化事業実施しましたのでその実績を報告致します。

## 1. 申請団体

|           |       |  |
|-----------|-------|--|
| 団 体 名     |       | 合名会社 崎元酒造所   |
| 代 表 者     | 氏 名   | 崎 元 初 印  |
|           | 住 所   | 与那国町字与那国 2329 番地   |
|           | 連 絡 先 | 電 話 0980-87-2417 (自宅・携帯・勤務先)<br>E-mail yonaguni@sakimotoshuzo.com (自宅・携帯・勤務先)                |
| 連 絡 責 任 者 | 氏 名   | 崎 元 俊 男  |
|           | 住 所   | 与那国町字与那国 2329 番地   |
|           | 連 絡 先 | 電 話 0980-87-2417 (自宅・携帯・勤務先)<br>E-mail yonaguni@sakimotoshuzo.com (自宅・携帯・勤務先)                |
| 団体の構成人員   |       | ( 10 ) 人   |

## 2. 事業の名称

与那国島薬草もろみ酢の開発と長命草焼酎、与那国島薬草もろみ酢  
セット販売計画

### 3. 事業実績

| 月   | 活動・事業項目   | 内容等   |  |  |  |
|-----|---|---|--|--|--|
| 6月  |   |   |  |  |  |
| 7月  |   |   |  |  |  |
| 8月  |   |   |  |  |  |
| 9月  | 与那国島薬草もろみ酢商品開発<br>製造特許出願手続き   | 沖縄健康創業㈱、(社法)トロピカルテクノス<br>プラスと提携して商品開発<br>小野国際特許事務所、(有)開発屋でいきたん<br>と提携して手続き  |  |  |  |
| 10月 | 長命草酒、八重山産業まつりへ<br>出展準備でしたが<br><br>長命草酒 沖縄の産業まつりへ<br>出展  | 八重山産業まつり 今回中止<br><br>10月21日(金)～23日(日)<br>お客様の関心も高く好評を得ました。  |  |  |  |
| 11月 | 与那国島長命酢商品完成<br>長命酢ラベル・パッケージ制作・完<br>成へ<br>長命草酒 離島フェアコンテ<br>スト出展<br>離島フェア出展<br>100ml サンプル案内<br>(離島フェア)<br>製造特許出願手続き受領 | 1170本の完成<br><br>長命草酒 沖縄県離島フェア一優良特別賞受<br>賞。11/25(金)～27日(日)<br>与那国島薬草もろみ酢、長命草酒<br>県内の新聞社マスコミ案内<br>長命草酒×300本<br>特願 2016-218643<br>「長命草焼酎の製造方法」   |  |  |  |
| 12月 | 与那国島薬草もろみ酢、長命草酒<br>ホームページ掲載   | 与那国島限定販売  |  |  |  |
| 1月  | 長命草焼酎の販路開拓  | 沖縄本島販売店へ案内  |  |  |  |
| 2月  | 与那国町商工会・観光協会<br>横浜物産展出展   | ららぽーと横浜 25日(土)～26日(日)<br><br><table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> |  |  |  |
|     |   |   |  |  |  |

|    |   |   |
|----|---|---|
| 3月 | 与那国島長命酢第2回商品完成<br>与那国島ふるさと納税で登録手<br>続き（長命草酒：長命酢）<br>経営革新計画承認書授与 | 3600本<br>2017年6月頃～登録予定<br><br>長命草焼酎ともろみ酢の開発による売り上げ<br>アップ計画 |
|    |   |   |

#### 4. 事業決算書

【収入の部】

(単位：円)

| 項目   | 決算額       | 摘要<br>(予算の内訳を具体的に記入してください) |
|------|-----------|----------------------------|
| 助成金  | 1,000,000 |                            |
| 自己資金 | 2,829,792 |                            |
|      |           |                            |
| 計    | 3,829,792 |                            |

【支出の部】

(単位：円)

| 項目       | 決算額       | 摘要<br>(予算の内訳を具体的に記入してください)  |
|----------|-----------|---|
| 謝金       |           |   |
| 資材運賃     | 175,900   | もろみ酢原料送料代金：ゆうパック@950×98 (11月)<br>もろみ酢原料送料代金：<br>船+トラック便@430+30×180 (2月)                                   |
| 委託料      | 1,654,850 | もろみ酢加工瓶詰料金@355×1,170 (11月)<br>もろみ酢加工瓶詰料金@320×3,600 (2月)<br>日本食品分析センター検査費用 87,500円                         |
| 工事費      |           |   |
| 備品費      | 676,270   | もろみ酢原料輸送用キュービック+段ボール<br>@207+160×100 (11月) +@207+160×300 (2月)<br>瓶@111×4,770本=529,470                     |
| 使用料及び賃借料 |           |   |
| 印刷・製本費   | 723,000   | パッケージ 86円×5,000本=430,000+105,000 (版代)<br>ラベル 30円+5,000=150,000<br>段ボールセット 12本入 95円×400=38,000<br>(11月・2月) |
| 通信費      |           |   |
| 出展料      | 46,772    | 物産展出展料 旅費宿泊費<br>・ 沖縄の産業まつり (31,200)<br>・ 離島フェア・横浜フェア (15,572)   |

|       |           |  |
|-------|-----------|--|
| その他経費 | 553,000   | シマアザミ代金 (11月・2月) ￥17,5000<br>長命草代金 (11月・2月) ￥378,000 |
|       |           |  |
|       |           |  |
| 計     | 3,829,792 |  |

## 5. 次年度以降の事業計画（具体的に記入ください）

### ■事業の基本方針と事業内容

社会のアルコール離れや低アルコール化の流れにより、泡盛の出荷額も2006年をピークに減少を続け、最新の生成数量はピーク時4割減の21,257klにまで減少している。

このような経営環境の中、これまでの泡盛作りのノウハウと与那国島の特産品である「長命草（ポタンポウフウ）」を活かした焼酎ともろみ酢を開発することにより、「県外」「焼酎」「健康飲料市場」等の市場へ進出によって図新たな収益の柱を確立すると共に、薄利多売に陥っている収益構造を改善する。

併せて与那国島の特産品である「長命草」の更なる活性化に貢献する。

長命草酒（焼酎）は試供品を提供しながら販売したところ、ターゲットに設定した女性だけでなく男性の方にも好評であり、取引のある問屋からの引き合いも強く、製造した分は全て完売している。また、長命酢も同様に男性にも好評であり、直販にてほぼ完売している。

今後は商工会や行政と連携し様々な物産展へ出展し、新たに「焼酎」や「健康飲料」の市場を開拓するとともに、海外のインバンド客への販売も視野に入れ、安定的な売上向上と与那国島地の活性化を図り、雇用創設に貢献する。









